

演習Ⅱ

科目ナンバリング SEM-302
必修 2単位

奥田 英信

1. 授業の概要(ねらい)

現在の私たちは、グローバル化した世界経済の中で生活しています。世界経済の基本の原理を知らないでも生活できますが、路線図なしに地下鉄に乗っているようなものです。このゼミは、世界経済の仕組みを学び、自分の将来設計に役立ててみようという人を対象にします。具体的には、次の3つの目標を目指します。

①世界経済の基本の原理を説明できるようになる：

少人数のゼミの利点を生かして、国際経済の仕組みを徹底的に理解し、説明できるようにします。

②これからの世界経済を予測し、自分の将来やりたい仕事の見通しを立てる：

自分のやってみたい仕事について、グローバル化した世界経済の中で、その将来性についてレポートに纏めます。

③プレゼンテーションやレポート作成のスキルをレベルアップする。

少人数で気軽に報告や意見交換する雰囲気を大切にして、プレゼンの場数をこなします。

2. 授業の到達目標

①世界経済の動きと仕組みを、分かりやすく説明できるようになること。

②これからの世界経済の展望について、自分の考えをしっかりと持てるようになること。

③自分の意見について、報告レポートを上手に作成し、分かり易くプレゼンテーションをすることができるようになること。

3. 成績評価の方法および基準

授業の事前準備、討論への参加、レポート作成と発表について、前向きに努力しているかどうかを、総合して評価します。「無断欠席は3回、報告予定者の無断欠席は1回で、不合格」というルールにします。

4. 教科書・参考文献

教科書

岩本武和、他 『グローバル・エコノミー』（有斐閣アルマ） 有斐閣

5. 準備学修の内容

報告者は、テキストの該当箇所の内容を、分かりやすくプレゼンテーションできるように準備して来てください。

それ以外の学生は、テキストの該当箇所を読み、全員が1つずつ質問を準備して来てください。

分からないことは、遠慮なく聞くこと。「聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥」です。

6. その他履修上の注意事項

報告者なのに無断欠席したら、1回でも、不合格になります。

7. 授業内容

【第1回】 演習Ⅱでは、将来のやりたい仕事について、各自で具体的に考え、これからの世界経済を予測しながら、どのような将来設計をすべきかをレポートに纏めます。第1回は、演習の進め方を決定します。以下は、あくまで仮の予定です。

【第2回】 テキスト「第3部 グローバル化と経済開発：第5章 グローバリゼーションと経済開発」
各自の将来設計との係わり合いについて考える。

【第3回】 テキスト「第3部 グローバル化と経済開発：第6章 グローバル・エコノミー下の発展途上諸国」
各自の将来設計との係わり合いについて考える。

【第4回】 テキスト「第4部 グローバリズムとリージョナリズム：第11章 地域統合とアジア国」
各自の将来設計との係わり合いについて考える。

【第5回】 テキスト「第4部 グローバリズムとリージョナリズム：第8章 アメリカの対外経済政策」
各自の将来設計との係わり合いについて考える。

【第6回】 テキスト「第4部 グローバリズムとリージョナリズム：第9章 ヨーロッパ経済の現状と課題」
各自の将来設計との係わり合いについて考える。

【第7回】 レポートのテーマとグループの相談

【第8回】 関連する情報集めと報告

【第9回】 関連する情報集めと報告

【第10回】 レポートの進行状況の報告(1回目)

【第11回】 関連する情報集めと報告

【第12回】 関連する情報集めと報告

【第13回】 レポートの進行状況の報告(2回目)

【第14回】 レポートの中間報告会

【第15回】 レポートの報告会